

行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回 答	担当部課
英田	尾谷 樺谷	測候所について。美作市の最低気温が新見の千屋と同じぐらい、蒜山や奈義町より低いことも多い。雪が降らないのに大雪注意報が出ていることもある。今はどこで観測しているのか。	大原で観測しています。岡山気象台の判断によるものです。実際とそぐわないので、美作市、津山市、真庭市、新見市が共同して気象台に、発表区域の細分化を要望しています。現時点では気象台からの正式な回答はありませんので、細分化の対応は現時点ではわかりませんが、今後も県北の自治体と連携を執って要望してまいります。	危機管理室
英田	尾谷 樺谷	消防団での消火栓の点検の際に、消火栓を開けたらいけないと言われる。本当かどうかかわからないが、湯郷の旅館で消火栓を開けたら水が濁ると。実際火事になって水が出るかどうかかわからない。	消火栓の使用は、消火活動時のみと市の上水道課から消火栓使用の注意事項として指示があります。理由については、水の濁り、水道管破裂事故等の原因となると報告されていますので、ご理解いただきますようお願いいたします。なお、防火水槽への注水等、特別な使用案件については、上水道課、各総合支所に連絡していただければ可能な限り対応いたします。	危機管理室 (環境部)
英田	尾谷 樺谷	尾谷の改善センターや尾原の公会堂などあるが、古くなり、新築しなければと思うところもある。その場合どれだけの補助がしていただけるのか。また、備品に対する助成はしてもらえるのか。	市で設置したものと地域で設置したのものでも変わりますが、地域で設置したのも完全に民間に任せたとはいえないので、やらなければいけません。安全性に問題があるところは優先的に、予算も無限ではないので合理化も必要です。資産の管理について計画を作れと国に言われており、その計画の精神及び内容が市に関連する固定資産に及ぶ可能性があります。市としての固定資産の管理ができておらず、平成28年度中までに議論しようと思っています。修繕を一度したら5年間はできないので、するときには一度にまとめるのほうがいいというのが現状で、要望をする際のガイドも作らなければと思っています。	企画振興部
英田	尾谷 樺谷	マイナンバーは80歳を過ぎて税金も払わない人はいらぬのか。 確定申告にも使えるのか。 写真の更新はあるのか。	マイナンバーは1人ひとり異なる12桁の番号が指定され、原則として、一度指定された番号は生涯変わりません。マイナンバー（個人番号）カードを作成すれば身分証明として使用できます。マイナンバーカードには、希望により電子証明書の機能が搭載されるので、確定申告でも使用できます。住基カードを持っている人はマイナンバーカードが交付されるときに返納することになります。写真の更新については、有効期限が切れた時に引き続き更新をする場合に、直近の写真を添付して申請をすることとなります。カードの有効期限は、10回目の誕生日となります。（未成年者等の有効期限は5回目の誕生日）	市民部
英田	尾谷 樺谷	地名の関係。旧町村名を付けてほしい。わかりやすくしないと、警察や消防もどこの地名だったか確認してから出勤している。これではいけない。	旧町村名を残すということについて、昨年数か所で意見がありました。区長さんにアンケートをお願いし、少数とはいえ旧町村名を希望する声もありましたが、最終的に今のままに落ち着きました。合併時にも協議され、旧町村名を取るということで合意されたものです。	市民部

行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回 答	担当部課
英田	尾谷 椿谷	廃屋について、昨年条例が改正となり、取り組みがどうなっていくのか教えていただきたい。1年前に、調査の結果をここは危険であるとか、保安上問題があるなどランク付けをして出しているが返ってきていない。	まずは第一次の調査ということで区長さんをお願いして危険な空き家がどれだけあるかという調査を依頼し、報告いただいた調査票を基に空家データを作成しました。調査していただいた情報は、近々に区長さんあてに状況を送付いたします。危険で緊急を要するものについては、条例等に従い現地確認を行ない、所有者に改善通知を行っています。条例の改正により、審議会を設置し、特定空家等の認定基準を検討している。行政代執行ができるようになったが、撤去費用は所有者に請求することになります。	市民部
英田	尾谷 椿谷	火打谷は11軒に人が住んでおり、9軒が空き家になっている。空き家の基準として、防災上危険なものについては空き家とすとか、水道・電気が来ていない家をすべて空き家とするのか、年に数回帰ってくるころはどうなるのか、というところを教えてください。	空家の基準としては、現に居住している者がおらず、人の出入りもない状態が長期間続いている家屋や長期間人の出入りもなく、管理行為も認められない倉庫は、居住その他の使用がなされていないことが常態であるとして空家等と認められます。	市民部
英田	尾谷 椿谷	住めなくなった家を倒して別のところに移る場合は、補助金は出ないのか。	国の制度があり、除却を行う補助の場合は5分の2以内で、はっきり書いていませんが、200万円までは上限を設けてないと思います。ホームページにも出ています。市の制度としては、同一敷地内もしくは市内の前住所地の住宅を取り壊し、市内に新築した場合、解体費用の1/2、上限30万円の補助がございます。	建設部
英田	尾谷 椿谷	職員のうち何%以上は狩猟免許を持っている職員を置くようにすべき。先日も鹿が溝に落ちていて、そこに市の職員が来たが、狩猟免許がないため、結局猟師が来るのを待つ以外ない。職員が鉄砲を持って来れば大分助かる。	考えとしては同感です。庁内に伝えます。また、県や国にも伝えます。	経済部
英田	尾谷 椿谷	西の屋の対岸、吉野川右岸に土砂が溜まっており、水害や洪水にたびたび見舞われる。津山市のように道路と護岸が一緒になったような整備をしてほしい。県へぜひよろしくお願ひしたい。	該当箇所は、県において事業実施に向けた取り組みが始まっています。	建設部
英田	尾谷 椿谷	林道を市道に変えるのは難しいか。奥から上山に上がるところの林道は市道になっている。	簡単ではないが可能です。市道の認定基準を緩和する検討しており、家があったり、市道と市道を結ぶ、集落を結ぶなど。市道の一つでも認定できるように方針を考えており、年度末までに出します。また、事業完了後、8年以上経過している林道について市道認定基準に当てはまれば変えることができます。	建設部

行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回 答	担当部課
英田	尾谷 樺谷	家があるので道が広がらない箇所があって、個人的に地権者に話をしたことがある。途中まで良い話になっていたが、結局無しになった。市のほうで話ができればいいが、家のことなので両者納得がいく形にならないといけない。	道路整備等の事業化の第一歩は地元の総意と同意が不可欠です。	建設部
英田	尾谷 樺谷	合併のときに要望書を出した。井堰を倒してほしいということ、個人宅が水につかるのでコンクリートを打ってくれということ、尾原の町なかの道路を拡張してほしいということ、用水が狭く水が田んぼへ溢れること、側溝にごみが溜まってしまう箇所と、5件書いて要望を出している。土地所有者の了解も得ている。10年ほど前の話だがその後どうなったのか。	平成26年度に各区長から要望を出していただいたときに、尾谷からも要望がありました。平成27年の2月か3月ごろにそれぞれ回答をしましたが、同様の声が他地域からも出されているため、今後は、国、県、市、市関係団体に分類し、地区名も明記して、ホームページに掲載するなど、今どうなっているのかわかるようなシステムを作ります。 井堰は自動転倒に改修しており、用水が狭く水が田んぼへ溢れる件は、提言者に確認したところ今は施工しなくて良いとの回答でした。 道路については、同意が得られ地元の調整が整えば、事業化の検討を行います。	建設部
英田	尾谷 樺谷	土砂が流れてきて、石河内の池に土が入り込んでいます。集中豪雨があった際に流れ出してしまうように、早急に取り除いてほしい。	流入土砂の撤去については美作市農道・林道・水路等補修事業補助金又は、重機借り上げ支援事業にて対応可能です。	建設部
英田	尾谷 樺谷	社会教育活動、公民館活動をしようと思うが、管理をする職員が誰もいない。職員を置いてくれたら活動ができる。	H27年度より大原公民館に館長を配置し、公民館活動が盛んになってきています。次は南の英田公民館に配置を考えておりますが、H28年度で条件整備を進めていきたいと考えています。公民館が教育と社会福祉の観点を併せたような活動をしていくと、皆さんにも公民館に足を運んでいただけたと思います。	教育委員会